

第3回観光立市推進会議検討部会での提言書に関する主な意見（要約）

【主な意見】

1. 地元の魚など地産地消を推進する場所に
2. 民業を圧迫しないように、公共は公共の立場で整備を行うという視点は大切
3. 漁港やその周辺の空きスペースを観光利用するためには、前提として漁港機能の確保が必須
4. BBQ施設を整備するなら、海岸でのBBQを誘導するなど周辺整備も含めて行うべき。

（主な意見）

- ① 地元の魚などで対応できれば、お客さんの信用信頼にもつながりますし、その魚がおいしければ、リピートにもつながると思いますので、当然そういうことを思い思い提供もしています。初めて見る魚であったり、魚の名前を知ったりという体験を通して、魚の勉強にもつながればと思います。
- ② 地元の魚が買える、食べられる施設という部分は、構想の第3ステップでぜひ実現できたらと思います。
- ③ 何かを作るとなるとその作ったものが、民間を圧迫しないように、公共は公共の立場で物を作るという目線は大変大事だということを言われたと思いますが、せっかくいいものを作っても、その意味を失わないように気を付けないといけないと思いました。
- ④ 魚を買い付ける場所がないというような話でしたが、競りが終わってから、競りで買った人が魚を並べて売れる施設がないので、難しい部分がありますが、その人に頼めば欲しい魚を買い付けてくれると思います。市場と観光との関係をはっきりさせて頂きたいです。市場をなくすようなイメージを受けましたので、仲買人としては、その辺りをはっきりさせて頂きたいです。
⇒（事務局）漁港施設ですので、漁港の機能を持って、そこを観光活用させていただくことを考えています。まずは当然、漁港機能を有し、そこで空いているスペースや有効に転用できるスペースがあれば、そこでBBQスペースやカキ小屋などができれば、更にその施設が盛り上がっていくのではないかとこの観点で整理していると考えています。
- ⑤ 八丁浜の海水浴場ではかなりの人がテントを張り、BBQなどをしていて、地元の子どもが海で遊びにくいというような状況があります。
- ⑥ 色々な事を禁止ばかりしていたら、お客さんが入らないのではないのでしょうか。何でも禁止禁止では何がしたいかわからなくなります。本当にダメな事は禁止でよいですが、観光に力を入れるというなら、キャンプやBBQもOKにしたらいと思います。
- ⑦ おそらく、どこでもキャンプができるような環境のところでは、キャンプをやりたくなくなるのではないのでしょうか。やはり、環境を大事にしているところだから、その部分を求めてキャンプをすることに価値があるのではないのでしょうか。自然に親しむというような観点からも、この地域は理想に近いキャンプエリア、BBQエリアとして設定して、誘導してはどうでしょうか。